



2021年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2021年2月10日

上場会社名 ランサーズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4484 URL https://www.lancers.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 秋好 陽介
 問合せ先責任者 (役職名) 執行役員CFO (氏名) 小沼 志緒 (TEL) 03(5774)6086
 四半期報告書提出予定日 2021年2月12日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家、証券アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2021年3月期第3四半期の連結業績(2020年4月1日~2020年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(％表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期第3四半期	2,787	14.1	△14	—	△6	—	△10	—
2020年3月期第3四半期	2,443	—	△170	—	△191	—	△204	—

(注) 包括利益 2021年3月期第3四半期 △10百万円(—%) 2020年3月期第3四半期 △204百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期第3四半期	△0.66	—
2020年3月期第3四半期	△17.45	—

- (注) 1. 当社は、2019年3月期第3四半期については、四半期連結財務諸表を作成していないため、2020年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。
2. 2019年8月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、1株当たり四半期純損失を算定しております。
3. 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年3月期第3四半期	3,237	1,787	55.2
2020年3月期	3,145	1,714	54.5

(参考) 自己資本 2021年3月期第3四半期 1,787百万円 2020年3月期 1,714百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年3月期	—	0.00	—	0.00	0.00
2021年3月期	—	0.00	—	—	—
2021年3月期(予想)	—	—	—	0.00	0.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2021年3月期の連結業績予想(2020年4月1日~2021年3月31日)

(％表示は、対前期増減率)

	流通総額		売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,300	14.6	3,880	11.7	10	—	20	—	10	—	0.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

連結業績予想については、本日(2021年2月10日)に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2021年3月期3Q	15,646,100株	2020年3月期	15,505,100株
② 期末自己株式数	2021年3月期3Q	37株	2020年3月期	—株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2021年3月期3Q	15,535,335株	2020年3月期3Q	11,714,708株

(注) 2019年8月27日付で普通株式1株につき100株の割合で株式分割を行っております。前連結会計年度の期首に当該株式分割が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記載は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社が約する趣旨のものではありません。

また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料P.3「1.当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報等)	8
(企業結合等関係)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社グループは「個のエンパワーメント」をミッション、「テクノロジーで誰もが自分らしく働ける社会をつくる」をビジョンとして掲げ、企業とフリーランスをマッチングする仕事のプラットフォームの運営により、企業とフリーランスの新しい働き方を支援しております。

当第3四半期連結累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症（COVID-19）の影響により、依然として多くの産業において経済活動の縮小・停滞など厳しい状況が継続しております。当社グループの事業においても、企業の経済活動縮小に伴い一部サービスの取引需要が減退いたしました。またこのような環境において、企業と個人の双方において働き方の変化が生じております。当社グループの調査によると、在宅勤務が推奨された2020年2月以降に副業・複業を開始した人は「Lancers」に登録している副業・複業者のうち3割に上り、コロナ禍における通勤時間減少等によって新しい働き方を開始した人が増加したことが判明いたしました。同時に、オンラインベースでの働き方が日常となり、企業がフリーランス等の外部パートナーに仕事を発注するハードルが下がった結果、新規登録企業数は継続して増加しております。

このような中、当社グループは企業のニーズに合わせて、様々なサービスを展開しております。オンライン上で企業とフリーランスを直接マッチングするサービスである「Lancers」、「Lancers」での直接依頼が困難なクライアントや大量・複雑な案件を一括で依頼（発注）したいクライアントに対して、当社グループが直接依頼（発注）を引き受ける法人向けのサービスである「Lancers Outsourcing」、クライアントのエンジニア、デザイナー、マーケター等の常駐ニーズに対応して、フリーランス人材を紹介するサービスである「Lancers Agent」及び、クライアントによるBPOニーズもしくは定額での業務委託ニーズに対応して、当社グループが厳選したフリーランスチームに一括で依頼（発注）していただけるサービスである「Lancers Assistant」等を運営し、堅調に事業を拡大してまいりました。

当第3四半期においては、オンラインベースでの働き方の定着や企業のDXニーズの高まりにより「Lancers」は堅調に推移しております。さらに2020年10月にグループ会社化したイリテック株式会社（現MENTA株式会社）は教えたい人と学びたい人を繋ぐオンラインメンターサービス「MENTA」を運営しており、こちらも着実に成長しております。一方で、企業の外注費・広告宣伝費抑制の継続により「Lancers Outsourcing」「Lancers Agent」等は想定していた成長率から差分が生じており、新型コロナウイルス感染症によるプラスとマイナスの影響が混在している状況です。

以上の取り組みの結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は2,787,071千円（前年同期比14.1%増）、営業損失は14,034千円（前年同期は営業損失170,533千円）、経常損失は6,258千円（前年同期は経常損失191,046千円）、親会社株主に帰属する四半期純損失は10,242千円（前年同期は親会社株主に帰属する四半期純損失204,402千円）となりました。

なお、当社グループはプラットフォーム事業の単一セグメントのため、セグメントごとの記載はしていません。

(2) 財政状態に関する説明

財政状態の分析

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における資産につきましては、前連結会計年度末と比較して92,589千円増加し、3,237,982千円となりました。これは主に、固定資産においてのれんが173,839千円増加したこと、流動資産において現金及び預金が83,831千円減少したこと等によるものです。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における負債につきましては、前連結会計年度末と比較して19,536千円増加し、1,450,324千円となりました。これは主に、流動負債において預り金が162,822千円増加したこと、未払金が80,422千円、買掛金が42,025千円、賞与引当金が19,513千円減少したこと等によるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産につきましては、前連結会計年度末と比較して73,053千円増加し、1,787,658千円となりました。これは主に、第三者割当増資の払込みや新株予約権の行使により資本金及び資本剰余金がそれぞれ41,671千円増加したこと、親会社株主に帰属する四半期純損失を10,242千円計上したこと等によるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想については、本日（2021年2月10日）に公表いたしました「通期業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,032,908	1,949,077
売掛金	450,844	371,423
有価証券	—	10,951
仕掛品	2,180	16,070
前払費用	39,244	41,595
未収入金	221,961	215,605
その他	41,485	56,345
貸倒引当金	△11,323	△16,261
流動資産合計	2,777,301	2,644,809
固定資産		
有形固定資産		
建物	10,381	10,718
工具、器具及び備品	9,126	5,093
有形固定資産合計	19,507	15,811
無形固定資産		
ソフトウェア	4,000	35,495
ソフトウェア仮勘定	11,090	30,193
のれん	265,656	439,496
無形固定資産合計	280,746	505,185
投資その他の資産		
敷金及び保証金	64,637	63,757
繰延税金資産	3,190	8,408
その他	2,150	1,675
貸倒引当金	△2,140	△1,665
投資その他の資産合計	67,837	72,175
固定資産合計	368,091	593,173
資産合計	3,145,392	3,237,982

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	203,201	161,175
未払金	414,981	334,558
未払費用	90,941	100,050
未払法人税等	23,530	4,201
未払消費税等	21,167	43,400
預り金	570,935	733,758
賞与引当金	45,010	25,497
その他	55,018	43,682
流動負債合計	1,424,787	1,446,324
固定負債		
長期末払金	6,000	4,000
固定負債合計	6,000	4,000
負債合計	1,430,787	1,450,324
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,675,405	96,671
資本剰余金	1,666,405	1,718,252
利益剰余金	△1,626,676	△26,689
自己株式	—	△36
株主資本合計	1,715,133	1,788,198
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	△528	△539
その他の包括利益累計額合計	△528	△539
純資産合計	1,714,605	1,787,658
負債純資産合計	3,145,392	3,237,982

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自2019年4月1日 至2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自2020年4月1日 至2020年12月31日)
売上高	2,443,489	2,787,071
売上原価	1,146,291	1,403,838
売上総利益	1,297,197	1,383,232
販売費及び一般管理費	1,467,731	1,397,267
営業損失(△)	△170,533	△14,034
営業外収益		
営業債務消滅益	4,326	4,098
助成金収入	570	3,420
その他	899	737
営業外収益合計	5,795	8,255
営業外費用		
支払利息	4,390	341
株式交付費	9,683	—
株式公開費用	11,957	—
その他	275	138
営業外費用合計	26,307	479
経常損失(△)	△191,046	△6,258
税金等調整前四半期純損失(△)	△191,046	△6,258
法人税、住民税及び事業税	4,414	8,701
法人税等調整額	8,942	△4,717
法人税等合計	13,356	3,983
四半期純損失(△)	△204,402	△10,242
親会社株主に帰属する四半期純損失(△)	△204,402	△10,242

四半期連結包括利益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年4月1日 至 2019年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年4月1日 至 2020年12月31日)
四半期純損失(△)	△204,402	△10,242
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△19	△11
その他の包括利益合計	△19	△11
四半期包括利益	△204,422	△10,253
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△204,422	△10,253

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

当社は、2020年6月25日開催の定時株主総会において、欠損の填補を目的とする無償減資について決議し、当該決議について、2020年8月1日に効力が発生しております。この結果、当第3四半期連結累計期間において、資本金が1,620,405千円、資本準備金が289,824千円それぞれ減少し、この減少額全額をその他資本剰余金に振り替えました。また、資本金及び資本準備金の額の減少の効力発生を条件に、その他資本剰余金1,610,229千円を繰越利益剰余金に振り替えることにより、欠損填補いたしました。

また、2020年10月23日付で第三者割当増資の払込みを受け、資本金が18,997千円、資本剰余金が18,997千円それぞれ増加しております。

さらに、新株予約権の行使により資本金が22,674千円、資本剰余金が22,674千円それぞれ増加しております。

これらの結果、当第3四半期連結会計期間末において資本金が96,671千円、資本剰余金が1,718,252千円となっております。

(セグメント情報等)

当社グループは、プラットフォーム事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(企業結合等関係)

(連結子会社の吸収合併)

当社は、2020年7月13日開催の取締役会において、当社の連結子会社であるシクロマーケティング株式会社を吸収合併することを決議し、2020年10月1日付で吸収合併いたしました。

1. 取引の概要

(1) 結合当事企業の名称及び事業の内容

結合企業の名称：シクロマーケティング株式会社

事業の内容：コンテンツマーケティング支援事業等

(2) 企業結合日

2020年10月1日

(3) 企業結合の法的形式

当社を存続会社とし、シクロマーケティング株式会社を消滅会社とする吸収合併

(4) 結合後企業の名称

ランサーズ株式会社

(5) その他取引の概要に関する事項

当社グループ会社であるシクロマーケティング株式会社は、月額定額制クリエイティブサービス「ミギウデ」を運営し、定額制サービスに関するマーケティング及びオペレーションノウハウを強みとしております。当社は、定額制のオンラインサービス「Lancers Assistant」の強化及び拡大を目的として、シクロマーケティング株式会社を2019年5月31日に完全子会社化し、サービス提供に取り組んでまいりました。本合併により、シクロマーケティング株式会社の多様な人的資産や事業運営ノウハウを当社に集約して業務を合理化することで、更なるシナジー効果を創出し、「Lancers Assistant」のより一層の強化及び拡大を図ってまいります。

2. 会計処理の概要

「企業結合に関する会計基準」及び「企業結合会計基準及び事業分離等会計基準に関する適用指針」に基づき、共通支配下の取引として処理しております。

(取得による企業結合)

当社は、2020年10月8日開催の取締役会において、イリテック株式会社の株式を取得して子会社化することを決議し、同日付で株式を取得したことにより子会社化いたしました。

1. 企業結合の概要

(1) 被取得企業の名称及びその事業の内容

被取得企業の名称 イリテック株式会社

事業の内容 WEBサービスの開発・運営

(2) 企業結合を行った主な理由

「Lancers」で蓄積した経験を活かして「MENTA」で教える等、学習と仕事と成長が相互に循環する新しい形のランサーエコシステムの事業シナジーにより、さらなる企業価値の向上を目指すためであります。

(3) 企業結合日

2020年10月8日

(4) 企業結合の法的形式

現金を対価とする株式の取得

(5) 結合後企業の名称

イリテック株式会社

なお、イリテック株式会社は2020年11月2日付でMENTA株式会社に商号変更しております。

(6) 取得した議決権比率

100%

(7) 取得企業を決定するに至った主な根拠

当社が現金を対価として株式を取得したことによるものであります。

2. 四半期連結累計期間に係る四半期連結損益計算書に含まれる被取得企業の業績の期間

2020年10月1日から2020年12月31日まで

3. 被取得企業の取得原価及び対価の種類ごとの内訳

取得の対価	現金	218,000千円
-------	----	-----------

取得原価	218,000千円
------	-----------

4. 主要な取得関連費用の内容及び金額

アドバイザーに対する報酬・手数料等 9,032千円

5. 発生したのれんの金額、発生原因、償却方法及び償却期間

(1) 発生したのれんの金額

200,590千円

(2) 発生原因

今後の事業展開により期待される将来の超過収益力から発生したものであります。

(3) 償却方法及び償却期間

10年間にわたる均等償却

6. 企業結合日に受け入れた資産及び引き受けた負債の額並びにその主な内訳

流動資産 73,948千円

固定資産 1,091千円

資産合計 75,039千円

流動負債 54,021千円

固定負債 3,608千円

負債合計 57,629千円